

## 北ア(北穂)単独行の記録 by Y\_Kurisu

9日(快晴) 3時和歌山出発、14時横尾山荘到着(泊)

10日(快晴) 6時出発 → 9時20～40分涸沢ヒュッテ → 14時20分北穂山荘到着、軽い高山病と雪道のため標準タイム3時間のところ4時間40分かかりました。

11日(雨) ミズレ混じりの雨、時々小雪、予定を変更して北穂山荘にもう一泊静養する。8時～10時、誰も客のいない雰囲気の良い食堂でコーヒーを飲みながら山を愛し病死した友の遺稿集を読む。チャイコフスキーのヴァイオリン協奏曲が流れている。充実した一日だった。

12日(快晴) 8時出発→12時00～20分涸沢ヒュッテ→15時横尾→17時20分上高地到着。4人相乗りで沢渡の駐車場へ19時10分C石油きそこま山荘到着(泊)

13日(快晴) 9時30分出発し15時30分和歌山着。

上高地 梓川



梓川と穂高連峰

横尾から涸沢へ



朝焼けの前穂高 横尾山荘にて



屏風岩と残月



紅葉の穂高



初冠雪の穂高





初冠雪の穂高連峰



氷結し枯れたチングルマ



紅葉の涸沢



前穂高岳、2峰、3峰、3. 4コル、4峰



北穂山荘にて



山荘の食堂 窓を通して右より常念、東天井、大天井ヶ岳



もの思いにふける



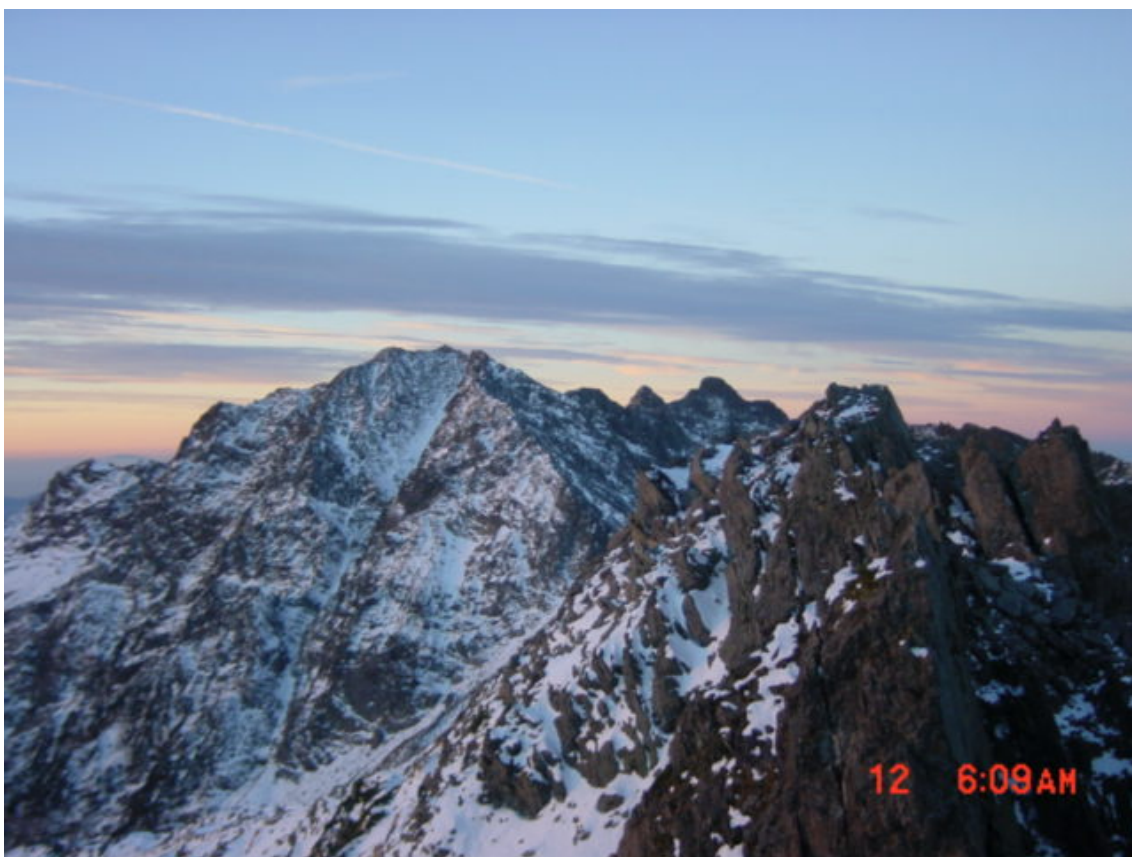
山をながめる



北穂より



朝焼けの富士と南アルプス連峰 左から甲斐駒ヶ岳、北岳、間ノ岳



奥穂高岳 3,190m



ご来光 八ヶ岳山上方向から昇る



南アルプス連峰の夜明け





槍ヶ岳(3180m)と北鎌尾根独標 遠方左より針ノ木岳、旭岳、白馬岳、鹿島槍ヶ岳



槍ヶ岳と中岳 遠方右より赤牛岳、水晶岳、鷲羽岳、薬師岳

4日目(10月12日) 北穂から涸沢へ



涸沢ヒュッテと涸沢小屋、涸沢



涸沢カールと紅葉



涸沢から横尾へ



錦繡の秋 涸沢から横尾へ



遠方中央 常念岳



ナナカマドの紅葉と常念岳



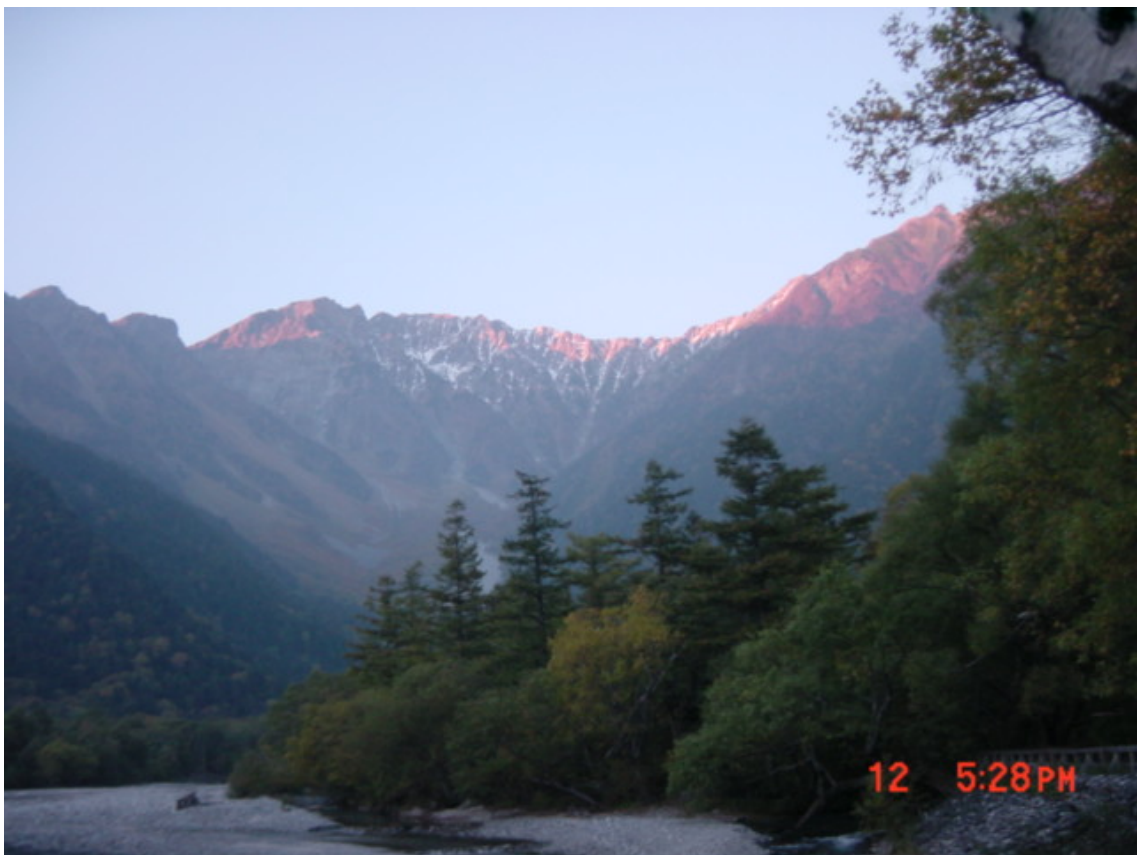
蝶ヶ岳(2664m)





本谷橋 遠方の山、蝶ヶ岳から常念に続く稜線

帰還



稜線がピンク色に染まる黄昏時 さらば穂高よ